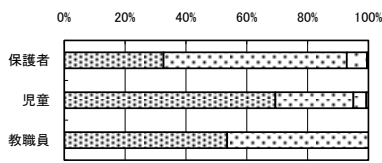


■ 4-そう思う □ 3-どちらかといえば、そう思う □ 2-どちらかといえば、そう思わない □ 1-そう思わない

学校教育目標

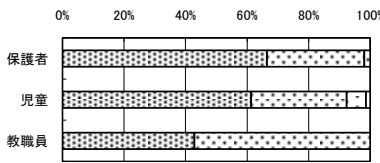
1 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者、地域にわかりやすく示していると思いますか。(子)あなたは学校のめあてや目標がわかっていますか。



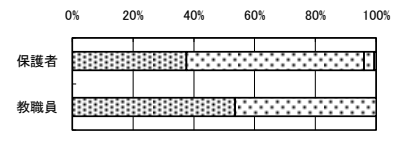
2 意欲的な学校生活

子どもは、楽しい学校生活が送れていると思いますか。(子)あなたは楽しい学校生活が送れていますか。



3 教師の連携協力

学校では、先生方が連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。

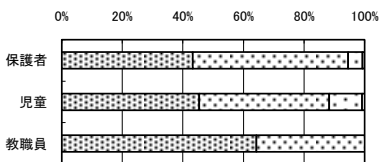


【学校から】児童における「1教育方針・目標の理解」については、4学校のめあてや目標がわかっていると答えた児童が、昨年度5%から今回70%と、飛躍的に上昇している。保護者における「2意欲的な学校生活」でも、子どもが楽しい学校生活を送れているとの回答が昨年の約5%から約70%と大きく上昇している。

教科指導

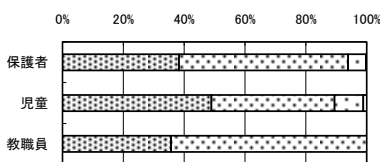
4 授業づくりの工夫

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。(子)授業はわかりやすく楽しいですか。



5 意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。(子)進んで授業を受けていますか。

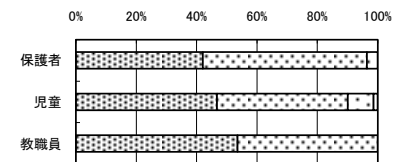


【学校から】保護者・児童の回答状況は、昨年とほとんど変わらないが、教職員の意識が昨年の約30%から約70%と大きく上昇し、授業づくりの取り組みと手ごたえを自覚している様子が伺える。

総合的な学習の時間

6 総合的な学習の時間の充実

子どもは、生き方創造科に意欲的に取り組んでいると思いますか。(子)生き方創造科をすすんで学習していますか。

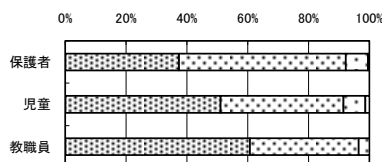


【学校から】教職員の回答が、昨年度から約20%上昇し、生き方創造科の取り組みがより明確化、定着化され、児童の意欲や心の醸成面で効果を確信してきたといえる。

道徳教育 心の教育

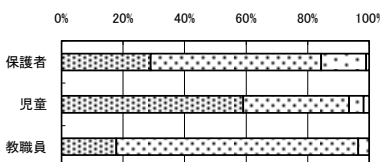
7 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりや感謝の心などを大切にしている心の教育の充実を努めていると思いますか。(子)相手の気持ちを考えて行動したりありがとうということができていますか。



8 あいさつ、礼儀の励行

子どもは、あいさつがきちんとできていると思いますか。(子)あなたはあいさつがきちんとできていますか。

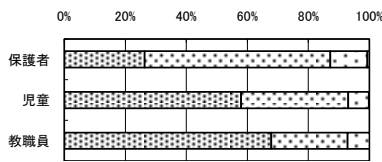


【学校から】どの項目も、児童・保護者ともに、昨年同様高い評価があっている。特に教職員の数値が昨年より大きく上昇している。しかし、あいさつ礼儀については、おおむね定着しているものの、児童に比べて保護者、特に教職員の意識と比べて隔差が生じている。

人権教育

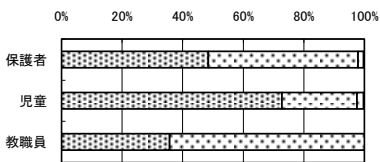
9 一人一人の生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にしている指導や対応ができていますか。(子)先生方はみなさん一人一人の気持ちを考えて接してくれますか。



10 友だちへの思いやり

子どもは、友だちとなかよくできていると思いますか。(子)あなたは友だちとなかよくできていますか。

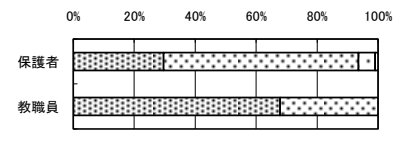


【学校から】この項目では、昨年より上昇しているものの、保護者と職員の意識の差がみられる。また、どちらかといえばそう思わないと答えた10%近くについては、今後ますます力を入れて、個々の状況に合わせた十分な対応と取り組みを継続していく必要がある。

特別支援教育

11 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。

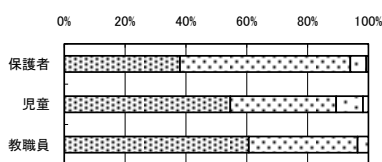


【学校から】「4」と答えた数が保護者教職員ともに昨年より増加している。しかし「3」の数値は昨年と変わっておらず、共通理解を図るための、より具体的な手立てを講じる必要がある。

生徒指導 教育相談

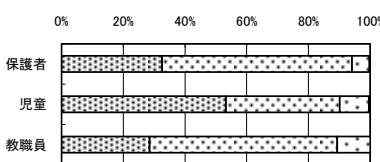
12 生徒理解

先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとしていると思いますか。(子)先生方はあなたのことをよくわかってくれていると思いますか。



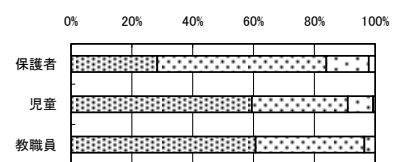
13 規範意識

子どもは、きまりやマナーを守っていると思いますか。(子)あなたは、きまりやマナーを守っていますか。



14 いじめや問題への対応

学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。(子)先生方はいじめや問題があったときによく話を聞いてくれますか。

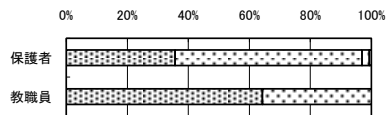


【学校から】昨年に比べて、教職員の認識が高くなっているが、きまりやマナーについては、まだ課題が残る。日常面できまりを破る子どもはほとんどみられないが、廊下の歩き方、トイレのスリッパなど校舎内の暮らし方について、今後も粘り強く指導していきたい。

健康教育 安全

15 安全と事故防止

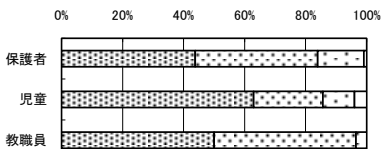
学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



【学校から】安全と事故防止については、保護者教職員ともに、「2」や「1」と答えた数が昨年より大きく減少していることから、取り組みの成果がみられる。しかしこの項目については100%を目指したい。また、外あそびやスポーツをしない子どもの数が増えており、課題が残る。

16 体力向上

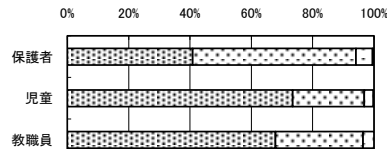
子どもは、すすんで外遊びやスポーツをしていると思いますか。(子)あなたはすすんで外遊びやスポーツをしていますか。



学校行事

17 学校行事への参加と工夫

学校では、運動会や学習発表会などの学校行事が工夫されていると思いますか。(子)運動会や学習発表会などの行事にすすんで取り組んでいますか。

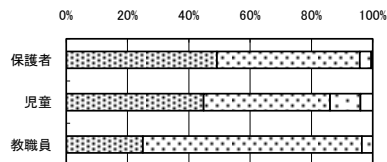


【学校から】行事の工夫や、取り組みについては保護者・教職員・児童ともに上昇している。今後さらに学校の特色を生かし、意欲を喚起するような行事を工夫したい。

学校環境

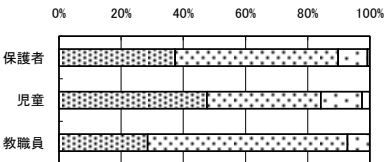
18 環境の整理・美化

学校では、校舎内外(花壇や掲示物など)がきちんと整理されていると思いますか。



19 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。(子)学校の教室やろうか、トイレ、運動場などは安全で使いやすいと思いますか。

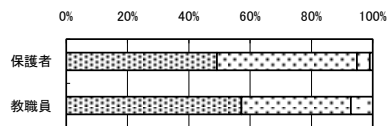


【学校から】90%近くが、「4」「3」と高い評価をしているものの、昨年に比べて児童の評価が落ちている。全体としてはよくがんばっているが、活動に個人差がみられ、まだまだ課題が残る。現在取り組んでいる花いっぱい運動や環境ISOの活動に力をいれていきたい。

情報の公開・発信

20 学校の予定等がわかる情報発信

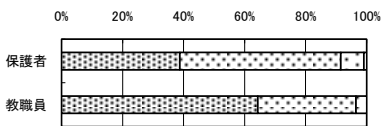
学校からの文書等で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。



【学校から】情報発信、保護者地域の参加については、昨年とほとんど変わっていない。おおむね90%の高い評価を得られている。教職員の約10%、保護者の参加体制については、今後よりいっそう工夫していきたい。

21 教育活動への参加

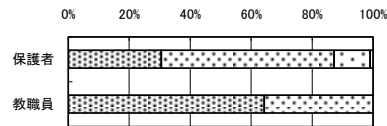
学校が公開している教育活動(行事、授業等)は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。



家庭・地域との連携

22 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

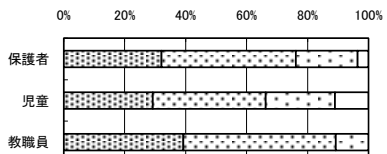


【学校から】連携協力の面で、昨年度より数値が上昇している。教職員は100%認識しているが、保護者の15%にどちらかというそうでない回答がみられる。

(学校独自)

23 睡眠時間

学校では、睡眠時間(早寝早起き)の指導について、十分取り組んでいるとおもいますか。

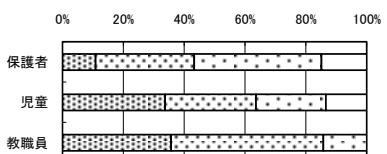


【学校から】早寝早起きについて、児童の回答が昨年より低くなっている。自分を厳しく見つめなおしているとも考えられるが、今後も取り組みに力をいれていきたい。

(学校独自)

24 整理整頓

学校では、整理整頓が身につくように、力を入れて取り組んでいるとおもいますか。

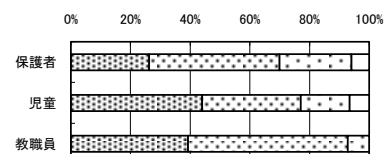


【学校から】整理整頓についても、児童の回答が昨年より低くなっている。「1できていない」15%が保護者・児童一致しており、家庭と連携して力をいれていきたい。

(学校独自)

25 家族の役割

学校では、子どもが家族の一員としてできることをがんばるように、力を入れて取り組んでいるとおもいますか。



【学校から】家族の役割の自覚については、教職員の数値が昨年より上昇しているが、他の項目に比べてまだまだ課題が残る。

来年度の具体的な取り組みについて

(1) 小中一貫教育の、より一層の推進。特に「富合」教育推進懇話会を中心とした、地域・保護者・学校の三者が一体(共同参画)となった人間形成の取り組み。(2) 「生き方創造科」を中心とした、内省と体験の繰り返しによる、道徳教育の推進。(3) 全職員の児童理解と生徒指導の三機能(共感的指導に徹する、自己存在感を高める、自己決定力を育む。)の一層の充実。(4) 重点課題である「睡眠時間」「整理整頓」「家族の役割」に関する継続的指導・支援。(5) 児童の自主的な活動による学校の環境づくりの推進。

学校関係者評価

- ・ 体力向上、部活等ではがんばっているが、ゲーム等の影響で年々身体づくりや地域の行事など、もっと子どもたちにやらせたい。地域行事が大人の手になりすぎている。
- ・ すでに、学校教育の取組みでは、限界があるのではないかと。地域の行事にも子どもの参加が少ない。
- ・ 保育園でも、遊具をとりはらって自由に土と砂にふれさせるなど、取組みが広がっている。
- ・ 学校の教育方針はすばらしい。親も学校も学歴は高いが、本当の知恵や学力があるのか。地域からの学びを知恵に生かすことが大切。
- ・ 学力、人間関係調整の取組みはすばらしいが、芸術面・情操面(図工・音楽など)心の醸成にも力をいれてほしい。
- ・ 1年生の作品など、とても創造的で自由に描いて、ほほえましかった。
- ・ (学)以前は図工、音楽、家庭の時数を減らしてあったが、すべてもどした。大切な分野であり、指導力も上げていきたい。
- ・ ぜひ、そろばんを導入してほしい。